

シップリサイクル国際シンポジウム in 室蘭の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

大型船舶のリサイクル（シップリサイクル）は、主にバングラデシュやインド等の開発途上国を中心に実施されてきており、船舶リサイクル施設において繰り返される死傷事故や海洋汚染等が問題視されてきました。

これらの問題に対処するため、昨年5月には、IMOにおいて、「2009年の船舶の安全かつ環境上適正な再生利用のための香港国際条約（仮称）」（シップリサイクル条約）が採択されるなど、シップリサイクルを巡る国際的な議論が高まっております。

こうした中、シップリサイクルを巡る国際動向、国内における取り組み等について、国内外の多数の関係者への周知を目的に、自動車運搬船の解体実証実験（国土交通省による「先進国型シップリサイクルシステム構築に関する調査－パイロットモデル事業－」）が行われている北海道室蘭市において、シップリサイクルに関する国際シンポジウムを開催いたします。

つきましては、皆さまの積極的な参加を賜りたく、ご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時：平成22年6月15日（火）、16日（水）
2. 場 所：室蘭市市民会館（北海道室蘭市輪西町2-5-1）
定員500名／参加費無料
3. 主 催：シップリサイクル国際シンポジウム in 室蘭 実行委員会
代表：室蘭シップリサイクル研究会座長
室蘭工業大学准教授 清水 一道
財団法人自治総合センター
共 催：日本財団
財団法人日本船舶技術研究協会
協 賛：財団法人日本海事協会

4. プログラム

(1) 2010年6月15日（火） [10:00~16:15]

主催者挨拶

シップリサイクル国際シンポジウム in 室蘭 実行委員長

室蘭シップリサイクル研究会座長

室蘭工業大学准教授

清水 一道

来賓挨拶

国土交通省

室蘭市長

日本船主協会副会長

新宮 正志

林 忠男

基調講演Ⅰ 「シップリサイクル条約とIMOにおける取り組み」

国際海事機関 IMO (International Maritime Organization) 事務局

ニコス・ミケリス

基調講演Ⅱ 「シップリサイクル条約 日本の取組み」

国土交通省大臣官房技術審議官

森 雅人

基調講演Ⅲ 「先進国シップリサイクルシステム室蘭パイロットモデル事業」

室蘭工業大学准教授

清水 一道

シップリサイクルフォーラム～シップリサイクルを巡る最近の動き～

「フランスにおける取り組み」

フランス政府海洋事務局

Mrs. Claude Wohrer

「インドにおける取り組み」

海運庁(ムンバイ)局長

Dr. Satish B, Agnihotri

「バングラデシュにおける取り組み」

チッタゴン大学教授

Prof. Chowdhury

「新造船/現存船のインベントリ作成について」

(財)日本海事協会副会長

松井 敏友

「リサイクルヤード・キャパシティ・ディベロップメントについて」

(株)日本海洋科学

仲條 靖男

閉会挨拶

財団法人日本船舶技術研究協会理事長

津田 尚輝

(2) 2010年6月16日(水) [10:00~13:45]

パイロットモデル事業現場見学

会場: 室蘭港西2号埠頭、室蘭工業大学 等

(プログラムの詳細は現在調整中であり、若干の変更があり得ますのでご了承ください。)

本件に関しましては、シップリサイクル国際シンポジウム in 室蘭実行委員会、日本財団、(財)日本船舶技術研究協会の各ホームページにも記載がありますので、それらもご覧下さい。

<http://shimizu-kazumichi.com/symposium20100615>

<http://www.nippon-foundation.or.jp>

<http://www.jstra.jp>

5. 参加申し込み方法

本シンポジウムへのご参加を希望される方におかれましては、下記のウェブサイトより参加登録を行ってください。

<シップリサイクル国際シンポジウム in 室蘭実行委員会ウェブサイト>

<http://shimizu-kazumichi.com/symposium20100615/>